

広見川等農業排水対策協議会のこれまでの取組と令和3年度の取組

平成14年に松野町で、平成17年に鬼北町と宇和島市で「四万十川流域の河川をきれいにする条例」が制定され、四万十川流域の市町が清流保全に取り組んできました。農業濁水流出防止対策の取り組みをさらに強化するため、平成21年に生産者組織、JA、愛媛県、関係市町により「広見川等農業排水対策協議会」が設立されました。

当協議会の活動は、田植え前後の農業排水パトロールや、浅水代かきの啓発、止水板の配布等を行っています。平成29年度からは各地区にモデル地区を設定し、濁水防止看板の設置等、重点的な啓発活動を行っています。その他、平成29年度に土質調査、令和元年度に四万十市との意見交換会、令和2年度に石膏資材を使い水田内の濁水軽減の実証とお米の品質調査を行いました。この石膏資材投入により濁水が軽減することを確認しました。

令和3年度は、4月15日・4月27日・5月18日に宇和島市三間町～鬼北町～松野町～四万十市江川崎地区で河川の農業排水パトロールを行いました。21ヶ所で採取した水の濁りを測定する透視度計で計測した数値は別添1になります。

令和3年度も濁水軽減対策として、石膏資材実証を、宇和島市三間町迫目地区・鬼北町興野々地区・松野町豊岡前地区で行い、2年間の実証により、安定した濁水軽減効果を確認できました。河川環境への負担を軽減した米として販路開拓を行い、更なる面積拡大により農業濁水の排出軽減を目指します。

1 農業排水パトロール

(1) 宇和島市三間町（垣内大井手堰）



4月15日



4月27日



5月18日

(2) 鬼北町（三間川・広見川合流地点）



4月15日



4月27日



5月18日

(3) 松野町（葛川地区 高知県境）



4月15日



4月27日



5月18日

2 石膏資材実証

(1) 宇和島市三間町迫目地区



(2) 鬼北町興野々地区



(3) 松野町豊岡前地区



(4) 石膏資材実証効果（令和2年度）

※以下の写真は石膏資材を投入して1日経過した時点での水の濁度を比較した



三間町 左：散布無、中：散布有
右：用水路の水



鬼北町 左：散布有、右：散布無



松野町 左：散布有、右：散布無

※「代かき」作業とは、水田の土をトラクタで砕いて混ぜた後に、水田に水を入れて土を細かくドロドロ状態にして、水田を平らにならす作業です。代かき作業は2回行い1回目を「荒代かき」2回目を「本代かき」といいます。

①水田の水漏れを防ぐ。②水田の表面を均一にして水を全体にいきわたせる。③苗が植えやすくなる。④肥料をまんべんなく混ぜ込める。 などの目的で行う大切な作業です。

別添 1

令和3年広見川等農業排水対策協議会河川濁水状況調査

調査箇所

単位：cm

番号	地 区 名	4月15日	4月27日	5月18日
1	三間川 大藤地区	6	100	67
2	内平ヶ谷川 戸雁地区	100	95	59
3	三間川 迫目地区 松木堰	8	100	7
4	三間川 土居垣内地区 大井手堰	5	57	21
5	三間川 是延地区 鬼北町境	10	38	31
6	告森川 三間中間地区 鬼北町境	54	13	55
7	三間川 三間川合流①	13	27	29
8	告森川 三間川合流①	95	84	73
9	奈良川 三間川合流②	100	100	100
10	三間川 三間川合流②	23	37	37
11	広見川 久保地区	100	100	100
12	三間川 広見川合流①	53	34	53
13	広見川 広見川合流①	100	94	95
14	広見川 興野々地区 松野町境	100	53	60
15	鰯川 広見川入り口	100	34	58
16	鰯川 上流	20	97	100
17	広見川 野尻地区	79	50	62
18	広見川 鈴井地区	95	69	49
19	広見川 葛川橋 高知県境	60	94	50
20	広見川 江川崎地区	90	100	40
21	四万十川	100	100	100

※数値が低いほど、濁りが強いことを示します。